KOEI

スタートアップマニュアル

B

目 次

プレイする前に

商品構成

『源平合戦』の商品構成は以下の通りです。

・ディスク　　ＤＩＳＫ１～５（５枚）
・スタートアップマニュアル
・プレイングマニュアル『源平合戦絵巻』
・保証書

健康上の注意

健康のため、ゲームのやりすぎにご注意ください。また、極めてまれですが、光の点滅やテレビを見ている時に、ひきつけ・けいれん等を起こす体質の方がいます。そのような方は、医師と相談のうえプレイしてください。

マニュアル使用上の注意

『源平合戦』は、フロッピーディスク（→P.6）／ハードディスク（→P.9）／ノート型パソコン（→P.14）でプレイできます。プレイする環境によって、起動の方法が異なります。マニュアルをご使用になる際には、お客様のプレイ環境にあった項目をお読みください。

プレイ上の注意

ご使用の機種がEPSON PC-386／386V／386VR／386M／386 noteAなどで、ディップスイッチの設定が「ノーマルモード」の場合は、ゲームが起動しません。ディップスイッチ〈３-８〉をONにして、「アドバンスモード」に切り替えてください。
また、SWDEFのスイッチがONの状態だと、パソコンの電源を切るたびに、切り替えたモードが元のモードに戻ってしまいます。必ずOFFの状態でご使用ください。
NEC PC-9801シリーズの「V30モード」では、ゲームをプレイできません。他のモードに切り替えてください。

※切り替えの方法については、パソコン本体に付属のマニュアルを参照してください。

操作の方法

基本操作

『源平合戦』は、マウスによる操作にのみ対応しています。

●マウスの基本操作

カーソルを動かす▶ マウス本体を動かします。

クリックする▶ マウスの左ボタンを押します。

右クリックする▶ マウスの右ボタンを押します。

ドラッグする▶ 左ボタンを押したままマウスを動かします。

●決定／中止／終了／確認

決定▶ 選択を決定する場合、[決定] をクリックします。

中止▶ 選択を中止する場合、[中止] をクリックします。

終了▶ ウインドウなどの表示を終了する場合、[終了] をクリックします。

確認▶ 情報などの表示を終了する場合、[確認] をクリックします。

キャンセル▶ 右クリックすると、選択やウインドウ・情報の表示などをキャンセルします。一部、右クリックでキャンセルできないウインドウもあります。

●ウインドウの移動

コマンドを選んだときなどに表示されるウインドウは、移動できます。ワクにカーソルを合わせ、ドラッグして移動します。

●スクロールバーの使い方

一覧などのウインドウには、スクロールバーが表示されます。

スクロールバー▶ バー端の△／▽または◁／▷をクリックすると、その方向に1項目ずつ、表示が切り替わります。このとき、マウスのボタンを押したままにすると、ボタンを放すまでその方向にスクロールします。

スクロールボックス▶ スクロールボックスをドラッグすると、表示が切り替わります。スクロールボックスの上下／左右の部分をクリックすると、その位置まで表示範囲が移動します。

●メインマップのスクロール

メインマップをスクロールするときは、メインマップの下辺にあるスクロールバー（→P.16）を使用します。

●一覧の並び替え

一覧のウインドウで、項目名の表示をクリックすると、その項目の数値の高い順に並び替わります。

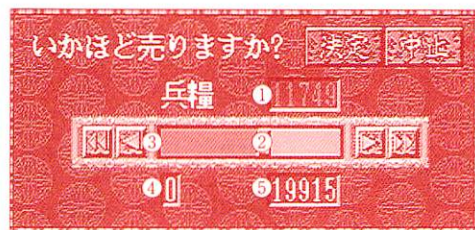
武将情報（→プレイングP.28）の和歌・音楽・奇略・操船では、能力が有る武将から順に並び替えます。

項目名の表示

●数値入力バーの使い方

数値を入力するときは、数値入力バーが表示されます。

数値入力バー▶ バー端の◁または▷をクリックすると、数値が１ずつ増減します。◁◁または▷▷をクリックすると、数値が10ずつ増減します。

数値入力ボックス▶ 数値入力ボックスを右にドラッグすると、ドラッグした分だけ数値が増えます。左にドラッグすると、ドラッグした分だけ数値が減ります。

①現在の入力値
②数値入力ボックス
③数値入力バー
④最小値
⑤最大値

フロッピーディスクでのプレイ

フロッピーディスクでプレイする場合について説明します。フロッピーディスクでのプレイには、フロッピーディスクドライブ2基が必要です。ハードディスクにインストールしてプレイする場合は、「ハードディスクでのプレイ」(→P.9) を参照してください。ノート型パソコンでプレイする場合は、「ノート型パソコンでのプレイ」(→P.14) を参照してください。

ゲームを起動する

フロッピーディスクからゲームを起動するときの手順です。

●ゲームの起動

①第1ドライブにDISK1を、第2ドライブにDISK4をセットし、リセットします。

②動作環境の設定を行います。[モニタ・ドライブ構成・音量] をご使用の環境に合わせて設定します。

③オープニングが始まります。クリックすると先へ進みます。

④画面の指示にしたがって、ディスクを入れ替えます。

⑤メニューが表示されます。

●メニューの選択

以下のメニューから、どれかを選びます。

「新しくゲームを始める」

「データをロードする」(→P.8)

「セーブディスクを作成する」(→P.8)

新しくゲームを始める(初期設定)

新しくゲームを始めます。

●1. シナリオ選択

以下の4つからプレイするシナリオ (→プレイングP.28) を選びます。

「1180年 10月 頼朝(よりとも)、鎌倉(かまくら)に拠を構える」

「1183年 7月 義仲(よしなか)、入京を果たす」

「1184年 10月 平氏、西海で再建を図る」

「1185年 10月 義経(よしつね)、兄頼朝と敵対す」

シナリオを選ぶと、「2. 棟梁選択」に進みます。

●2. 棟梁選択

プレイヤーの担当する棟梁を選びます。選べる棟梁はシナリオによって異なります。選べる人数は２人までです。

２人選ぶと、マルチプレイになります。

誰も選ばずに［決定］をクリックすると、コンピュータ同士の対戦を見るデモプレイになります。デモプレイを終了するには、リセットします。

［決定］をクリックすると、「3. 環境設定」に進みます。

●3. 環境設定

プレイ環境を設定します。

戦争▶ 他勢力同士の合戦の見ない／見るを選びます。

アニメ▶ アニメの表示の見ない／見るを選びます。

音楽▶ ＢＧＭの聞かない／聞くを選びます。

効果音▶ 効果音の聞かない／聞くを選びます。

難易度▶ ゲームの難易度（初級／上級）を選びます。

マウス▶ マウスカーソルの移動の速さ（速い／標準／遅い）を選びます。

表示時間▶ メッセージの表示時間（速い／標準／遅い）を選びます。

「難易度」は、ゲームスタート後には切り替えられません。

［決定］を選ぶとゲームがスタートします（→P.16「画面の見方」）。

ゲームを終了する

ゲームを終了します。

共通コマンド（→P.16）の《機能》の〈終了〉を選びます。

以下の３つの項目から、任意のものを選びます。

初期設定へ▶ 「1. シナリオ選択」（→P.6）に戻ります。

静観する▶ プレイヤーの担当する棟梁をコンピュータが引き継いで、デモプレイになります。２人プレイの場合は、「静観する」を選んだプレイヤーの棟梁のみコンピュータが引き継いで、ゲームが続行されます。

終了する▶ ゲームを終了します。

セーブディスクを作成する

プレイしたデータを保存するセーブディスクを作成します。

商品と同じメディアの空きディスクを１枚用意してください。

①メニューから「セーブディスクを作成する」を選びます。

②第１ドライブに空きディスクをセットします。

③［決定］を選ぶと、セーブディスクを作成します。［中止］を選ぶと、メニューに戻ります。

④作成の終了後、第１ドライブにＤＩＳＫ３をセットします。

⑤メニューに戻ります。

データをセーブする

プレイ中のデータをセーブします。

セーブディスクには１枚につき10カ所までセーブできます。

①共通コマンド（→P.16）の《機能》の〈セーブ〉を選びます。

②第１ドライブにセーブディスクをセットします。

③セーブデータの一覧からセーブしたい箇所を選びます。選んだ箇所にすでにデータがある場合は上書きします。

④セーブ終了後、第１ドライブにＤＩＳＫ３をセットします。

⑤ゲームに戻ります。

データをロードする

セーブしたデータを読み込んで、プレイを再開します。

①メニューから「データをロードする」を選びます。ゲーム中にロードする場合は、共通コマンド（→P.16）の《機能》の〈ロード〉を選びます。

②第１ドライブにセーブディスクをセットします。

③セーブデータの一覧からロードしたいデータを選びます。

④ロード終了後、第１ドライブにＤＩＳＫ３をセットします。

⑤ゲームが始まります。

ハードディスクでのプレイ

ハードディスクにインストールしてプレイする場合について説明します。インストールの前に、この章全体を必ずお読みください。

インストールの前に

ハードディスクへのインストールには、ハードウェアおよびMicrosoft ® MS-DOS ® に関してある程度の知識が必要です。インストールはお客様の責任において行ってください。

※「起動ディスク」を使用しないでゲームを起動した場合については、当社では一切サポートいたしません。

※圧縮ドライブにはインストールできません。

※Microsoft ® Windows ™ operating systemのMS-DOSプロンプトではインストールできません。

※ハードディスクを分割していたり、2基以上のドライブを接続している場合などは、使う環境に合わせてドライブ名を間違えないよう設定してください。

※方法・手順を誤ると、ハードディスク内のデータやプログラムを失う可能性があります。当社では責任を負いかねますので、大切なデータ・プログラムはバックアップを取ることをお勧めします。

インストールに必要なもの

ハードディスクへのインストールには、以下のものが必要です。

●MS-DOS

Ver.3.30／3.30A／3.30B／3.30C／3.30D／5.0／5.0Aのいずれかが必要です。EPSON製のVer.4.0では動作しません。

●ハードディスク

上記のMS-DOSでフォーマットされた、空き容量が6メガバイト以上あるハードディスクが必要です。空き容量が不足していると、インストールは中断されます。

※新品のハードディスクは、MS-DOSで使用できるようセットアップが必要です。MS-DOSのマニュアルにしたがってセットアップしてください。

●空きディスク

「起動ディスク」用に2HDの空きディスクが1枚必要です。

起動ディスクを作成する

MS-DOSをハードディスクから起動して、空きディスクをフォーマットし、MS-DOSのシステムを転送します。このディスクを「起動ディスク」と呼びます。

※Windowsをご使用の場合は、Windows内のMS-DOSプロンプトからではなく、Windowsを終了してからMS-DOSを起動してください。

起動ディスクは、ハードディスクへインストールするとき、インストールを解除するとき、およびハードディスクからゲームを起動するときに使います。

また、起動ディスクには、セーブディスクと同様にプレイ中のデータをセーブできます。

MS-DOSでフォーマットする▶

```
FORMAT␣C:␣/S
```

ご使用のフロッピーディスクドライブ名

※「A:」「B:」がハードディスクドライブ、「C:」がフロッピーディスクドライブの場合を想定して説明します。「C:」のところは、ご使用のフロッピーディスクドライブ名に置き換えて作業してください。

①ハードディスクからMS-DOSを起動し、プロンプト（A>など）が表示された状態にします。

②空きディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。

③「FORMAT␣C:␣/S」と入力し、リターンキーを押します。

④画面の指示にしたがってフォーマットし、システムを転送します。

インストールのしかた

ここでは、フロッピーディスクドライブ２基とハードディスク１基でインストールする場合について説明します。

MS-DOSを起動する▶

①起動ディスクを第１ドライブにセットし、リセットします。起動ディスクからMS-DOSが起動したら、リターンキーを数回押して、プロンプト（A>）が表示された状態にします。

インストールを始める▶

②第１ドライブの起動ディスクをＤＩＳＫ1と差し替えます。

「INSTALL」と入力し、リターンキーを押します。

インストールプログラムが起動し、注意事項が表示されます。

リターンキーを押すと、「ドライブを選ぶ」に進みます。

インストールを中止するときは、ESCキーを押します。

ドライブを選ぶ▶ ③インストールするハードディスクドライブを選びます。このときドライブ名は、MS-DOSを起動したフロッピーディスクドライブから順に、「A:」「B:」「C:」…となります。カーソルキーでドライブを選び、リターンキーで決定します。ドライブの確認後、リターンキーを押すと、「ディレクトリを作成する」に進みます。

ディレクトリを作成する▶ ④『源平合戦』用のディレクトリを作成する場所を選びます。カーソルキーでディレクトリを選び、リターンキーで決定します。通常は、ルートディレクトリ（C:¥など）を選びます。

⑤『源平合戦』用のディレクトリを作成します。ディレクトリ名「GENPEI」を変更しない場合は、リターンキーを押します。すでに同名のディレクトリがある場合は、内容を消去します。消去したくない場合は、ディレクトリ名（8文字まで）を書き換えます。ドライブ名とディレクトリ名の確認後、リターンキーを押すと、インストールを開始します。

インストールを終了する▶ ⑥新しく作られたディレクトリに順次ファイルが転送されます。画面の指示にしたがってディスクを入れ替えます。

「インストールが終了しました」と表示されたら、リターンキーを押します。MS-DOSに戻り、プロンプトが表示されます。

●MS-DOSがVer.5.0／5.0Aの場合

MS-DOSのVer.5.0／5.0Aをご使用の場合は、起動ディスクに「HIMEM.SYS」ファイルが必要です。通常は、上記のインストール作業の⑥のとき、自動的に起動ディスクにコピーされます。ただし、ハードディスクに「HIMEM.SYS」がない場合は、「HIMEM.SYSが見つかりませんでした」というメッセージが表示されます。このメッセージが表示された場合は、①MS-DOSの「運用ディスク」から「HIMEM.SYS」ファイルを起動ディスクにコピーするか、または②MS-DOSをハードディスクに正しくセットアップしてからゲームを再インストールしてください。

※「運用ディスク」を作成する方法については、MS-DOSに付属のマニュアルを参照してください。

※MS-DOSをセットアップし直すと、他のソフトが起動しなくなることがあります。MS-DOSのセットアップは、お客様の責任において行ってください。

ゲームの起動・終了・セーブ・ロード

起動▶ ①ハードディスクとパソコンの電源を入れます。

②第1ドライブに起動ディスクをセットし、リセットします。

環境設定を行います。[モニタ・ドライブ構成・音量] をご使用の環境に合わせて設定します。

③オープニングが始まります。クリックすると、先に進みます。

④画面の指示にしたがって、ディスクを入れ替えます。

⑤メニュー（→P.6「メニューの選択」）が表示されます。以降の手順は、「新しくゲームを始める」（→P.6）以降と同様です。

終了▶ 共通コマンド（→P.16）の《機能》の〈終了〉を選びます。

以降の操作は、「ゲームを終了する」（→P.7）以降と同様です。

セーブ▶ ①共通コマンド（→P.16）の《機能》の〈セーブ〉を選びます。

ハードディスクと起動ディスク（→P.10）にそれぞれ10カ所までセーブできます。それ以上セーブしたいときは、セーブディスクを作成します（→P.8「セーブディスクを作成する」）。

②「ハードディスク」と「セーブディスク」のどちらにセーブするか選びます。「セーブディスク」を選んだ場合は、起動ディスクかセーブディスクを第1ドライブにセットします。

③セーブデータの一覧からセーブしたい箇所を選びます。選んだ箇所にすでにデータがある場合は上書きします。

※「セーブディスク」を選んだ場合は、セーブ後、第1ドライブにＤＩＳＫ３をセットします。

④ゲームに戻ります。

ロード▶ ①ゲームを起動し、メニューから「セーブデータをロードする」を選びます。ゲーム中にロードする場合は、共通コマンド（→P.16）の《機能》の〈ロード〉を選びます。

②「ハードディスク」と「セーブディスク」のどちらからロードするか選びます。「セーブディスク」を選んだ場合は、起動ディスクかセーブディスクを第1ドライブにセットします。

③セーブデータの一覧からロードしたいデータを選びます。

※「セーブディスク」を選んだ場合は、ロード後、第1ドライブにＤＩＳＫ３をセットします。

④ゲームが始まります。

インストールを解除する

>ゲームの起動
ゲームの消去

インストール解除メニュー

①ゲームをインストールするときに作成した起動ディスクを第1ドライブにセットします。

②CTRLキーを押したまま、リセットします（MS-DOSが起動し、「インストール解除メニュー」が表示されるまで、CTRLキーを押したままにします）。

③「インストール解除メニュー」が表示されます。
インストールの解除をする場合は、「ゲームの消去」を選びます。
「ゲームの起動」を選ぶと、ゲームが起動します。

④確認後、自動的にインストールを解除します。

⑤インストールの解除が終了したら、起動ディスクを抜いて、リセットします。

「起動ディスク」を使わずに起動するには…

インストールした『源平合戦』を、起動ディスクを使わずにハードディスクから起動できます。起動の手順は、以下の通りです。なお、ハードディスクからの起動によって発生した問題については、当社では一切サポートいたしませんので、あらかじめご了承ください。

①ハードディスクからMS-DOSを起動します。

②『源平合戦』用のディレクトリに移ります。

③任意のフロッピーディスクドライブにＤＩＳＫ３をセットします。

④「GEN」と入力してリターンキーを押すと、ゲームが起動します。

※『源平合戦』の動作には、メインメモリに約570キロバイトの空き容量が必要です。buffers数が多かったり、デバイスドライバなどが登録されていて空き容量が少なくなっていると、「空きメモリーが足りません」と表示され、ゲームが起動しない場合があります。起動しない場合は、デバイスドライバをはずし、buffers数を減らせば起動します。ただし、CONFIG.SYSを書き換えることによって、他のソフトが起動しなくなる場合があります。MS-DOSの知識が不十分と思われる方はご遠慮ください。

ノート型パソコンでのプレイ

「フロッピーディスクドライブ１基とＲＡＭドライブ」のノート型パソコンでプレイする場合について説明します。フロッピーディスクドライブ２基の場合は、「フロッピーディスクでのプレイ」(→P.6)を参照してください。ハードディスクにインストールしてプレイする場合は、「ハードディスクでのプレイ」(→P.9)を参照してください。

液晶モノクロタイプのディスプレイを使用する場合は、リバース（反転）モードに切り替えてください。

ゲームをプレイする前に

ご使用のノート型パソコンに添付されている「メニュープログラム」で、以下の設定作業を行ってください。

①「拡張メモリ」を「ＲＡＭドライブ」に設定します（「ＲＡＭドライブ」を「使用」する状態に設定します）。

②「第１ドライブ」を「フロッピーディスクドライブ」に設定します。

③「システム起動ドライブ」を「フロッピーディスクドライブ」に設定します。

※メニュープログラムの使用方法については、パソコン本体に付属のマニュアルを参照してください。

ゲームを起動する

ＲＡＭドライブに入っているデータ・プログラムは、上書きされて消えてしまいます。必要なデータ・プログラムは、あらかじめバックアップを取っておいてください。

ＤＩＳＫ4をコピーする▶ ①初めてプレイするときは、メニュープログラムの「ＦＤ→ＲＡＭドライブコピー」などの機能を利用して、ＤＩＳＫ4の内容をＲＡＭドライブにコピーします。

ＤＩＳＫ1をセットする▶ ②ＤＩＳＫ1をディスクドライブにセットして、リセットします。

環境設定を行う▶ ③環境設定を行います。［ドライブ構成］を「フロッピーディスクドライブ１基とＲＡＭドライブ（１FD＋１RAM）」に設定します。［モニター・音量］はご使用の環境に合わせて設定します。

以降の操作は、「フロッピーディスクでのプレイ」の「ゲームを起動する」(→P.6)以降と同様です。

セーブディスクを作成する

プレイ中のデータをセーブするには、セーブディスクが必要です。セーブディスクを作成する方法については、「セーブディスクを作成する」(→P.8)を参照してください。

ゲームの終了・セーブ・ロード

ゲームを終了・セーブ・ロードするときの手順は、以下の通りです。

●終了・セーブ・ロード

ゲームの終了・セーブ・ロードは、フロッピーディスクの場合と同様です(→P.7～8)。

●起動ドライブの設定を戻す

パソコンを他の用途で使う場合は、ゲーム終了後に、「メニュープログラム」で、ゲームをプレイする前の設定に戻します。

ゲームを再開する

他の用途などによってRAMドライブの内容が変わっている場合は、ＤＩＳＫ4の内容をRAMドライブにコピーします。
以降の操作は、「ＤＩＳＫ1をセットする」(→P.14)以降と同様です。

画面の見方

基本的な画面の見方

①メインマップ
②拠点ウインドウ
(行軍フェイズでは軍団ウインドウ)
③棟梁
④共通コマンド
⑤フェイズ・月
⑥スクロールバー
⑦年月

●共通表示

メインマップ▶ 拠点と軍団（→プレイングP.24）が表示されます。
拠点の扇と軍団の色が勢力（→プレイングP.24）により異なります。

拠点／軍団ウインドウ▶ 拠点／軍団に統治／行軍コマンドを出すウインドウ（→P.18）です。

棟梁の顔と名前▶ プレイヤーの担当する棟梁（→プレイングP.25）の顔と名前です。

共通コマンド▶ 統治・行軍フェイズ（→プレイングP.23）で共通に出す命令です。

フェイズ・月▶ 現在のフェイズ（→プレイングP.23）と月です。

年月▶ 現在の年月です。１カ月単位で進行します。

●スクロールバー

メインマップは、マップ下辺のスクロールバーでスクロールします。

矢印▶ バー端の矢印をクリックすると、その方向に少しずつ表示が切り替わります。このとき、マウスのボタンを押したままにすると、ボタンを放すまでその方向にスクロールします。

スクロールボックス▶ スクロールボックスをドラッグすると、ボックスをドラッグした分、スクロールします。スクロールボックスの左右の部分をクリックすると、その方向にスクロールします。

色表示▶ 北九州・四国・中国／関西・中部／北陸・東海・関東の３つにメインマップを分けて、スクロールバーを色分けしてあります。スクロールボックスを動かすときの目安になります。

●拠点／軍団情報

拠点情報▶

メインマップから拠点を選ぶと、拠点情報（→プレイングP.34）を表示します。

統治フェイズ（→プレイングP.23）で自勢力の拠点を選んだ場合は、拠点情報を含む拠点ウインドウが表示されます。

他勢力の拠点を選んだ場合は、統治コマンド（→P.18）の《計略》の〈密偵〉で情報を得ていないと、詳細な拠点情報は表示されません。

軍団情報▶

メインマップから軍団を選ぶと、軍団情報（→プレイングP.36）を表示します。

行軍フェイズ（→プレイングP.23）で自勢力の軍団を選んだ場合は、軍団情報を含む軍団ウインドウが表示されます。

他勢力の軍団を選んだ場合は、行軍コマンド（→P.19）の《物見》で情報を得ていないときは、詳細な軍団情報が表示されません。

※軍団のいる拠点を選ぶと、拠点と軍団の一覧が表示されます。一覧から拠点／軍団を選びます。

●命令

統治フェイズ（→プレイングP.23）で共通コマンド（→P.16）の《命令》を選ぶと、勢力地図が表示されます。勢力地図から自勢力の拠点を選ぶと、メインマップに戻り、拠点ウインドウが表示されます。拠点ウインドウ表示中の拠点に統治コマンド（→P.18）を出します。

行軍フェイズ（→プレイングP.23）で共通コマンド（→P.16）の《命令》を選ぶと、自勢力の軍団の一覧が表示されます。一覧から軍団を選ぶと、メインマップに戻り、軍団ウインドウが表示されます。軍団ウインドウ表示中の軍団に行軍コマンド（→P.19）を出します。

●勢力地図

共通コマンド（→P.16）の《地図》を選ぶと、勢力地図を表示します。

勢力地図には、各棟梁の支配する拠点が表示されます。

勢力地図上の拠点にカーソルを合わせると、勢力名と拠点名を勢力地図左上に表示します。

勢力地図から拠点を選ぶと、拠点情報を表示します。

他勢力の拠点情報を見る場合は、統治コマンド（→P.18）の《計略》の〈密偵〉で情報を得ていないときは、詳細な拠点情報が表示されません。

統治フェイズの画面

統治フェイズ（→プレイングP.23）では、自勢力の拠点に統治コマンドを出します。

●拠点ウインドウ

メインマップ（→P.16）から自勢力の拠点を選ぶか、共通コマンド（→P.16）の《命令》で拠点を選ぶと、拠点ウインドウが表示されます（統治フェイズでは、はじめに自勢力の本拠の拠点ウインドウが表示されます）。

拠点ウインドウ表示中の拠点に統治コマンドを出します。

拠点ウインドウを消すときは、［中止］を選びます。

①勢力名▶ 所属する勢力です。

②拠点名▶ 拠点の名前です。

③棟梁・代官▶ 棟梁・代官の顔とデータです。

④統治コマンド▶ 自勢力の拠点に出す統治コマンド（→プレイングP.40）です。

⑤情報アイコン▶ 各種情報（→プレイングP.35）を表示します。

拠点の財貨情報

拠点の兵糧情報

拠点の武将情報

⑥拠点情報▶ 拠点情報（→プレイングP.34）です。

●拠点の表示

勢力を表す色

拠点

統治フェイズでメインマップ上の自勢力の拠点を選ぶと、拠点ウインドウが表示されます。拠点の上に表示される扇の色は、勢力により異なります。

都の拠点は、赤色で表示されます。

行軍フェイズの画面

統治フェイズで軍団を編成（→プレイングP.43）した場合は、統治フェイズを終了した後に行軍フェイズ（→プレイングP.23）に進みます。
行軍フェイズでは、自勢力の軍団に行軍コマンドを出します。

●軍団ウインドウ

メインマップ（→P.16）から軍団を選ぶか、共通コマンド（→P.16）の《命令》で一覧から軍団を選ぶと、軍団ウインドウが表示されます（行軍フェイズでは、はじめに自勢力のいずれかの軍団ウインドウが表示されます）。
軍団ウインドウ表示中の軍団に行軍コマンドを出します。
自勢力の軍団ウインドウを消すときは、［中止］を選びます。

①大将▶ 軍団の大将の顔です。

②軍団名▶ 軍団名です。大将の名前が軍団名になります。

③行軍コマンド▶ 自勢力の軍団に出す行軍コマンド（→プレイングP.49）です。赤色で表示されたコマンドは実行できません。

④情報アイコン▶ 各種情報（→プレイングP.37）を表示します。

軍団の財貨情報
軍団の兵糧情報
軍団の武将情報

⑤軍団情報▶ 軍団情報（→プレイングP.36）です。

●軍団の表示

行軍コマンド実行中の軍団には［命］、行軍コマンド実行済みの軍団には［了］が表示されます。

●街道／海路の表示

行軍可能マーカー

攻撃可能マーカー

街道／海路（→プレイングP.26）上に、行軍可能マーカーが表示されます。
攻撃できる他勢力の拠点・軍団には、攻撃可能マーカーが表示されます。

布陣ウインドウ

合戦になると、布陣ウインドウで布陣を行います。
［決定］を選ぶと、合戦画面に進みます。

●部隊配置

戦場マップでの部隊の配置を決めます。
部隊（→プレイングP.52）を率いる武将の名前が、部隊名になります。
軍団にいる武将の数と同数の部隊が自動的に配置されます。
配置を変える場合は、部隊をクリックした後、新たに配置したい場所をクリックします。新たに配置した場所に他の部隊が配置されている場合は、その部隊と配置が入れ替わります。２つの部隊を同じ場所には配置できません。

●雑兵配分

雑兵を配分する割合（→プレイングP.53）をアイコンで選びます。

●戦場確認

戦場マップの地形を見ます。
任意の位置をクリックすると、布陣ウインドウに戻ります。

合戦画面

合戦画面では、部隊ごとに部隊命令（→プレイングP.55）を出して戦闘します。

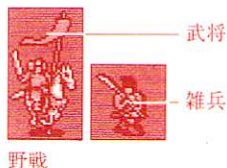
①守備側大将
②攻撃側大将
③戦場マップ
④命令ウインドウ
⑤部隊
⑥合戦状況

●命令ウインドウ

自軍のターンになると、命令ウインドウ（→プレイングP.54）が表示されます。、自軍のターンでは、部隊命令を出します。

●部隊の表示

野戦

海戦

部隊（→プレイングP.52）は、武将と雑兵で構成されます。
部隊にカーソルを合わせると、部隊を率いる武将名が表示されます。
自軍の部隊を選ぶと、部隊ウインドウが表示されます。
敵軍の部隊を選ぶと、部隊の情報が表示されます。
海戦では、部隊の表示が船の形になります。

●部隊ウインドウ

戦場マップ上の部隊を選ぶと、部隊ウインドウが表示されます。
部隊ウインドウ表示中の部隊に部隊命令を出します。
部隊命令では、移動方法と攻撃方法を選びます。移動方法と攻撃方法は、選び直さない限り、合戦が終了するまで有効です。
［決定］を選ぶと、部隊命令を終了します。

移動方法▶ 移動の方法を選びます。選んだ移動の方法は白色で表示されます。

攻撃方法▶ 攻撃の方法を選びます。選んだ攻撃の方法は白色で表示されます。

●合戦状況

戦場マップの左右に、部隊ごとの兵士数（動員兵）と雑兵数が表示されます。合戦状況から部隊を選ぶと、部隊ウインドウ・部隊情報が表示されます。

●一騎打ち画面

一騎打ち（→プレイングP.57）になった場合、一騎打ち画面に切り替わります。

武力▶ 武将の武力です。

体力バー▶ 武将の体力です。残りの体力がバーで表示されます。先に体力が無くなった方が負けです。

ユーザーサポート

トラブルと思う前に

□ご使用のコンピュータの機種とソフトは対応していますか。

パッケージに記載してある機種名・メディアを確認してください。本ソフトの動作には、386以降のCPUと、1メガバイト以上のプロテクトメモリが必要です。RAMドライブをご使用の場合は、メモリをRAMドライブに設定した上で、さらに1メガバイト以上のプロテクトメモリが必要です。

□ドライブのクリーニングはしていますか。

長期間使用していると、ヘッドが汚れ、読み込み精度が低下することがあります。2〜3週間に1度は、市販のクリーニングディスクで、フロッピーディスクドライブのクリーニングをしましょう。

□サウンドボードは搭載していますか。

PC-9801シリーズでは、PC-9801-26Kを搭載していないと、サウンドが出ません。

□MS-DOSのバージョンは指定のものをお使いですか。

※ゲームをハードディスクにインストールしていないときは、ハードディスクの電源をお切りください。

ユーザーサポート

お買い上げいただいた製品が起ち上がらない場合や、何回か遊んだだけでゲームができなくなってしまった場合などは、①保証書、②すべてのディスク（セーブディスクを含む)、③次ページのサポートシート（ご記入願います）の3点を当社『源平合戦』係宛にお送りください。検査の上、以下のように処理させていただきます。

1. 製造段階での問題等、当社の責に帰すべき事由による動作不良の場合は、完動品と無償交換いたします。
2. お客様の不注意による故障や、長期の使用による故障等、当社の責によらない事由での動作不良の場合は、4,000円にて有償交換いたします（事情により有償交換価格を変更することがあります。ご了承ください)。
3. お買い間違いによる交換は、一切いたしておりません。
4. CPUアクセラレータを取り付けられた場合の動作不良は、保証の範囲外とさせていただきます。

※不良品の検査・交換・修理には多少時間がかかる場合があります。また、故障内容をお書き添えいただけない場合は、症状の判定に時間がかかり、処理が遅れることがあります。通常の封筒・小荷物等に現金を同封すると郵便法に触れます。交換手数料は、郵便小為替にてご同封ください。また、万一の郵便事故による紛失、破損などについては当社では保証いたしかねます。できる限り「簡易郵便書留」でお送りくださいますよう、お願い申し上げます。

切り取らず、コピーしてご使用ください。

(フリガナ)
ご氏名　　　　　　　　　　　　　お電話番号

ご住所　〒

コンピュータ	機種名：
プロテクトメモリ	容量　：　　　メガバイト
メモリ（RAM）	容量　：　　　キロバイト
拡張メモリボード	□なし　　□あり（容量／増設方式　）
	メモリボードを外した場合は（□作動可／□作動不可）
フロッピーでの使用	□使用（□作動可／□作動不可）　□未使用
RAMドライブでの使用	□使用（□作動可／□作動不可）　□未使用
ハードディスク	□使用（□作動可／□作動不可）　□未使用
	（メーカー／機種名　）
	（MS-DOSのバージョン　）
	（増設方式　）
外部ディスクドライブ	□使用（メーカー／機種名　）
	□未使用
ディップスイッチの設定	□工場出荷時の状態から変えていない
	□工場出荷時の状態から変えている
	変えている場合は戻したら（□作動可／□作動不可）
マウス	□なし　□シリアル／□バス
FM音源ボード	□なし　□あり（メーカー／機種名　）
使用しているクロック数	（　　）MHz
その他の拡張ボード	□なし　□あり　外した場合は（□作動可／□作動不可）

故障内容（なるべく具体的にお書きください。）

あて先 ――――〒223　横浜市港北区箕輪町1−23−3
株式会社　光栄　『源平合戦』ユーザーサポート係

お問い合わせ ――――『源平合戦』ユーザーサポート係　電話：045（561）6861
月〜金（祝日を除く）　午前10:00〜12:00　午後1:00〜5:00

新製品のご案内 ――――電話：045（561）1100（パソコンゲーム専用）

※ゲームの攻略法やデータなど、内容に関するご質問は、誠に勝手ながらお受けいたしかねますので、何卒ご了承ください。